

市長とのかがやきライフトーク

と き：平成19年11月 9日（金）
と ころ：墨俣地域事務所 3階 協議会室
対話団体：墨俣町商工会（13名）
対話テーマ：墨俣地域の商工業の振興について



【対話内容】

【会員】

墨俣町商工会は、墨俣地域の総合経済団体になります。
車社会の進展や大型店舗の増加により、墨俣地域の店舗は、大変苦勞しています。
墨俣商工会として、各店舗の支援に努めています。
プレミアム商品券の発行や朝市の実施を行っており、喜んでもらっています。
工業関係は、縫製業が多く、中国から輸入される安い製品のために苦勞しています。
墨俣地域の商工業の発展のため、何か良い策はないでしょうか。
プレミアム商品券は、現在、3,000万円分発行しています。
別に、プレミアムの無い商品券も500万円分発行しています。
それらの商品券は、墨俣地域の50～60店舗で使うことができます。
プレミアム商品券の発行額を増やしたいので、補助金の増額をお願いしたいです。

【会員】

まちの中の人口が減れば、小さい商店も減ってしまいます。
まちの中は、昔からの間口が小さく、奥に長い土地となっており、利用しにくく、まとまった土地を確保することは難しく、空き店舗や空いた土地の有効活用もなかなか進みません。
大きなスーパーも確かに必要だとは思いますが、小さな商店も必要です。
商店での買い物は、コミュニティ形成の原点ではないかと思えます。

【小川市長】

まちづくり三法が改正されたことにより、今後、大型商業施設の流れは少しかわるのではないかと考えています。

【会員】

墨俣のまちの中は、空き店舗が多くなり、消費者にとって魅力のない市場となってしまっています。

一夜城、お寺、桜などにアジサイの新たな魅力も加わりました。

それらをもっと利用して魅力のあるまちとしたいです。

【小川市長】

大垣駅周辺の中心市街地は、現在、JRによって南北が分断された形になっています。

北側には、大型商業施設が開業し、さらに病院が開業する予定で、北側に人が流れていきます。

自噴水や桜などを利用した中心市街地全体での魅力のアップを考えています。

俳句愛好者やウォーキング愛好者が増えており、奥の細道や美濃路も活用していき、散策できるまちとしていきたいです。

商店街には、やはり、専門店が残って欲しいですね。

大垣城を中心として、再開発を行い、歴史、文化を生かしたまちづくりを推進することができればと考えています。

墨俣地域は、お寺が多いので、鎌倉のように散策できるまちづくりができると良いですね。

【会員】

水辺の楽校の工事が始まっています。

女性の皆さんが頑張っていて、プロジェクトを推進しています。

女性が非常に元気になってきており、男性も負けていけないと考えています。

まちが良くなっていくのではないかと期待感があります。

しかし、まちの中には魅力が少ないのが現状で、寺町をうまく使えると良いですが、格子戸の家も減ってきており、景観の維持も難しい状況にあります。

商店は、跡継ぎがないのも課題です。

団塊の世代の方がこれから出てきますので、何かやってくれれば、協力していきたいと考えています。

【小川市長】

新しい観光マップを作りました。

1日コース、半日コースなどで分けて考えてあり、来月くらいには配布できると思います。

有効活用していただければと思います。

【会員】

一夜城や桜などの魅力はありますが、そこからまちのなかにどうやって人を呼び込むのが課題です。

（仮称）歴史巡回バスのようなものを月1回でも良いので実施していただき、まちのなかに人が流れるようにしてもらえないでしょうか。

ボランティアガイドも必要だと思います。

【小川市長】

ワンコインバスを大垣市内でやったことがあります。利用者が少なくて継続して実施できませんでした。

自家用車で移動することに慣れてしまっていて、いざとなると、バスを待つことができなくなってしまっていると思います。

【会員】

一夜城や寺町などをリンクさせた観光地としたいです。

イベントを実施するだけでは、一過性で終わってしまいます。

【小川市長】

確かに、週末にイベントを実施するとすごい人が集まっていますが、月曜日になると寂しくなってしまいます。

中心市街地の活性化は、中心市街地の商店街の既得権域を守る話だけではなく、まちの魅力を守る話です。

私が子どもの頃の商店街はすごい人出で、歩くことができないほどでした。

中心市街地の商店街が廃れるだけでなく、まちづくりそのものが立ち行かない状況に追い込まれてしまっています。

時間がかかるとは思いますが、まちづくり三法で流れが変わると思います。

【会員】

墨俣には、昔、遊郭がありました。

格子戸の家が減っており、風情のある街並みが壊れてきています。

あじわいのある街並みがなくなってしまいます。

早めに手を打たなければいけません。

大垣市の東の玄関口として一夜城を活用した人の流れを作りたいですが、なかなか良い案がありません。

【小川市長】

何とか、一夜城で人を引き寄せて、その次にまちのなかにひとを引き込み、歩いてもらえる仕掛けが必要ですね。

私も昔から、夜桜は墨俣に来ていましたが、桜を観てまちのなかに入らずに帰っていました。

【会員】

墨俣地域の良さを再発見してもらいたいですね。
市外だけでなく、大垣地域や上石津地域からも訪れて欲しいです。
少しずつでよいので、観光客が増えて欲しいです。

【小川市長】

健康志向もあって、歩きたいと思っている方が多くなっていますから、美濃路や鎌倉街道を活用して、回遊してもらえそうなコースができるといいですね。

【会員】

今、若い人が行きたいと思うのは、緑のある公園ですね。
そうしたこともあり、水辺の楽校ができると思いいます。
一夜城などは、観光客ではなく、ちょっと来る人が多いですね。
一夜城などに来た人を、まちの中に流す方法があると良いですね。
また、バーベキューをやりに来る人がいますが、バーベキューだけで、まちの中には入って行きません。

【小川市長】

水辺の楽校ができると思いますが、確かに、街の外ばかりに人が集まって、中に入っていないのは残念ですね。
非常に難しい問題ですね。
健康志向もあって、歩くためだけに来る人もいるでしょうね。
寺町のなかで、名所となるようなお寺はありますか。

【会員】

梅のあるお寺があります。
新聞で紹介されると多くの方が見物に来ます。

【小川市長】

桜、アジサイ、梅と花の名所となりますね。
上手くPRできると良いですね。